

学会発表

(国内学会)

第29回日本静脈栄養学会学術集会

2013年2月27日～28日 横浜市

- (1) 自作簡易栄養評価ソフト“栄養診断くん”による栄養アセスメントと地域連携への活用
中川浩一、中西美帆子、金尾淳子、森田哲生、大浜 修

第86回日本薬理学会年会

2013年3月21日～23日 福岡市

- (1) セサミンはマクロファージ細胞株RAW264.7においてリポ多糖によるヘムオキシゲナーゼ-1発現誘導を増強する
河上卓弥、大西正俊、福永瑞季、白土彩乃、井上敦子

日本薬学会第133年会

2013年3月28～30日 横浜市

- (1) 2,3,6-三置換インドール類の合成とガン細胞増殖抑制作用について
松井綾香、西山卓志、町支臣成、波多江典之、日比野俐
- (2) ジ置換ピラゾール系化合物・14-67によるアディポネクチン発現促進作用
松田 愛、元島敦子、池田 恵、松浦信康、町支臣成、日比野俐、及川 勉
- (3) ベンゾフェナンスリジナルカロイドterihanineおよび isoterihanineの全合成研究
西山卓志、倉田侑輝、町支臣成、石原裕介、波多江典之、日比野俐
- (4) ベンゾフェナンスリジナルカロイド群における抗腫瘍活性の網羅的解析
波多江典之、倉田侑輝、石原裕介、西山卓志、久次米永子、岡田知晃、岩村樹憲、町支臣成、日比野俐、豊田栄子
- (5) 一酸化炭素挿入反応を利用したカルバゾール-1,4-キノン構造の合成とその反応メカニズムについて
藤井真実、西山卓志、町支臣成、日比野俐
- (6) 多置換カルバゾールアルカロイド (-)-Furanoclausamine AおよびBの合成研究
吉田 玲、西山卓志、町支臣成、日比野俐
- (7) タンデムCurtius転位・アザ電子環状反応によるKalasinamide, Geovanineの合成研究
内田圭祐、力石響子、町支臣成、西山卓志、波多江典之、日比野俐
- (8) Carquinostatin Aのエナンチオ選択的全合成研究
稗田雄三、町支臣成、内田佳成、藤岡晴人、藤井早由利、日比野俐
- (9) 抗マラリア活性を有するCassiarin Cの不斉全合成研究
田崎良成、土屋雄太、町支臣成、西山卓志、波多江典之、日比野俐
- (10) 抗腫瘍活性を有するフェナンスリジナルカロイドAsiaticumine Aの不斉全合成研究
吉永里香子、谷 聡美、町支臣成、西山卓志、波多江典之、日比野俐

- (11) 茶におけるクリーミングダウン現象のメカニズムの解明 その2
堤 広之、佐藤 隆、石津 隆
- (12) 亜鉛サイクレン磁気ビーズを用いたチオール化合物の精製
藤岡晴人、稗田雄三、常弘昌弥、木下恵美子、木下英司、小池 透
- (13) *Diaporthe*属キナ・エンドファイト糸状菌のキナアルカロイド産生能
前原昭次、北村千浪、大橋一慶、澁谷博孝
- (14) 抗生剤によるセンノシドAの下剤活性消失に対する大黄甘草湯成分の効果
高山健人、大久保優香、坂本直香、杉野亜美、外林美穂、高岡 陽、水谷光宏、岡村信幸
- (15) β -ヒドロキシ- β -メチル酪酸による肝性リパーゼの分泌に対するmTORの関与
丸谷有香、井出健太、桑田佑子、中村徹也、森田哲生
- (16) サラズルファピリジンの消化管吸収に及ぼすフラボノイドの影響
宮地久美、江本基樹、上敷領淳、杉原成美
- (17) ミトキサトロン[®]の細胞膜透過に及ぼすQuercetin及び関連化合物の影響
渡邊郁也、黒田典彦、上敷領淳、杉原成美
- (18) イミダゾール化合物の選択的蛍光プレラベルHPLC分析法に関する研究(その3)
岩野美帆、若林和貴、眞野祐輔、井上裕文、小嶋英二郎、伊達有子、鶴田泰人
- (19) 脳中カルノシン及びホモカルノシンの高感度蛍光プレラベルHPLC同時分析
井上裕文、西 翔平、田中皓正、岩野美帆、小嶋英二郎、伊達有子、鶴田泰人
- (20) ビスホスホネート薬のキトサンへの吸着
富田久夫、浦田瑠衣、山田千明
- (21) タイコブラ毒液中に含まれる α_1 -アドレナリン受容体結合物質の精製
本屋敷敏雄、中村景子、太田雅也、Anthony T. Tu、五郎丸毅
- (22) 銅-トランスフェリンに存在する金属結合部位Nサイトにおける配位構造変化
鹿瀬順造、柴田 優、岡野未来、小寺麻子、秦 季之
- (23) 実務実習日誌の解析
秦 季之、堀井 梢、松島裕貴、廣瀬順造、佐藤英治、吉富博則
- (24) 肺からの薬物吸収(12) -ポリオルニチンの吸収促進効果について-
本田真知子、滝澤慶明、谷川梨沙、片山博和、高野幹久

日本薬学会北海道支部第140回例会

2013年5月18~19日

札幌市

- (1) 抗腫瘍活性calothrixin B誘導体の合成と抗腫瘍活性の解析
千葉 瞳、佐藤梨早、波多江典之、西山卓志、町支臣成、日比野俐、阿部 匠、岡田知晃、石倉 稔、豊田栄子

日本薬剤学会第28年会

2013年5月23日~25日

名古屋

- (1) 疎水化高分子を利用した難水溶性薬物の可溶化と運搬
金尾義治、山本繁史、藤江良典、山口泰典、原口博行

第7回瀬戸薬セミナー会

2013年6月29日 福山市

- (1) 茶におけるクリーミングダウンのメカニズム解明
堤 広之

第29回日本DDS学会

2013年7月4日～5日 京都

- (1) PVA-PEGグラフトコポリマーによるアムホテリシンBの可溶化と運搬
金尾義治、山本繁史、藤江良典、山口泰典、原口博行

次世代を担う創薬・医療薬理シンポジウム2013

2013年8月31日 熊本市

- (1) 出血性脳神経障害に対するセサミンの保護効果
岩村高弘、大西正俊、藤本雪菜、杉谷貢優、廣保貴士、井上敦子

第30回和漢医薬学会学術大会

2013年8月31日～9月1日 金沢市

- (1) 大黃甘草湯におけるセンノシドA代謝促進メカニズムの解明
高山健人、高岡 陽、水谷光宏、山本有貴子、田淵紀彦、森田哲生、福長将仁、岡村信幸

第86回日本生化学会大会

2013年9月11日～13日 横浜市

- (1) プラゾシンによるCa²⁺/カルモジュリン依存性プロテインキナーゼ2型(CaMK-2)活性化による肝性リパーゼ分泌促進
中村徹也、森田哲生

第55回天然有機化合物討論会

2013年9月18日～20日 京都市

- (1) (-)-Epigallocatechin-3-O-gallate を用いた茶クリーミングダウン現象のメカニズムの解明
堤 広之、佐藤 隆、木下吉史、向田浩典、石津 隆

第72回日本癌学会学術総会

2013年10月3日～5日 横浜市

- (1) マウス乳癌FM3A細胞におけるエンドセリン-1によるチミジンキナーゼの活性上昇に対する細胞内カルシウムの関与
永渕由香里、西川由里子、藤田理恵、森田哲生

第23回日本医療薬学会年会

2013年9月22日

仙台市

- (1) COPD患者シミュレーターを用いたフィジカルアセスメント技能講習会および関連バイタルサイン取得に関する臨床研究

西尾廣昭、土谷大樹、小嶋英二郎、田中哲郎、数野 博、孫 尚孝、尾上 洋、濱本優里、田頭亜紀、石岡敏之、岡田昌浩、横田武治、徳毛孝至、上敷領淳、杉原成美

第63回日本薬学会近畿支部総会・大会

2013年10月12日

京田辺市

- (1) β -ヒドロキシ- β -メチル酪酸による肝性リパーゼの分泌に対するコレステロール系の関与
桑田佑子、井出健太、中村徹也、森田哲生

第43回複素環化学討論会

平成25年10月17～19日

横浜市

- (1) 抗マラリア活性を有するCassiarin Cの不斉全合成

田崎良成、土屋雄太、町支臣成、西山卓志、日比野俐

- (2) 保護基フリータンデムRCM-脱水素反応を経由するカルバゾール-1,4-キノンアルカロイドの全合成研究

西山卓志、町支臣成、藤井真実、梶月七瀬、藤脇孝哉、波多江典之、日比野俐

第72回日本公衆衛生学会

2013年10月23日～25日

三重県津市

- (1) 高校生における薬物乱用のリスクに及ぼす喫煙習慣の影響

杉原成美、上敷領淳

第52回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会・中国四国支部学術大会

平成25年10月26～27日

松山市

- (1) タンデムCurtius転位・アザ電子環状反応によるKalasinamide, Geovanineの合成研究

内田圭祐、力石響子、町支臣成、西山卓志、波多江典之、日比野俐

- (2) 抗マラリア活性を有するCassiarin Cの不斉全合成研究

田崎良成、土屋雄太、町支臣成、波多江典之、日比野俐

- (3) 一酸化炭素挿入反応を利用したカルバゾール-1,4-キノン構造の合成とその反応メカニズムについて

藤井真実、西山卓志、町支臣成、梶月七瀬、藤脇孝哉、日比野俐

- (4) 2,3,6-三置換インドール類の合成とがん増殖抑制の評価について

松井綾香、町支臣成、西山卓志、波多江典之、日比野俐

- (5) タンデムRCM-脱水素反応を利用した無保護カルバゾール-1,4-キノンアルカロイドの全合成研究

西山卓志、町支臣成、藤井真実、梶月七瀬、藤脇孝哉、波多江典之、日比野俐

- (6) 抗酸化活性を有する(S)-(+)-carbazomadurin Bの全合成
稗田雄三、町支臣成、藤岡晴人、日比野俐
- (7) L-アスパラギンによるマウス乳癌FM3A細胞の増殖並びにリポタンパク質代謝の変動
植田美有紀、山野寛子、中村徹也、森田哲生
- (8) カテキンおよびその関連化合物が及ぼすミトキサトロン[®]の細胞膜透過への影響
竹谷翔太、岡本敬司、町支臣成、日比野俐、上敷領淳、杉原成美
- (9) 蛍光プレラベルHPLC法によるヒスタミンの選択的定量法
井上裕文、黒飛謙次、齋田 航、小嶋英二郎、伊達有子、鶴田泰人
- (10) 分子モデリングによるリソソーム膜タンパク質lamp-1とアダプタータンパク質AP-2 の $\mu 2$ サブユニット複合体の解析
上田美里、三好未紗、秦 季之、赤崎健司、廣瀬順造
- (11) オキサリプラチン注射液の輸液による希釈後の経時的なシュウ酸生成
杉浦利宗、馬場香織、佐藤綾香、山本貴恵、嶋津幸之助、萩原好章、石井一也、
原 景子、五郎丸剛、江藤精二
- (12) 薬学部6年制の課題研究発表：バルプロ酸ナトリウムのジェネリック製剤の品質評価
池田拓也、野島一輝、五反田咲、塚元貴子、五郎丸剛、江藤精二

第39回反応と合成の進歩シンポジウム

平成25年11月5～6日 福岡市

- (1) 一酸化炭素挿入反応を利用したカルバゾール-1,4-キノン構造の合成とその反応メカニズムについて
藤井真実、西山卓志、町支臣成、皐月七瀬、藤脇孝哉、日比野俐
- (2) ガレート型カテキン類を用いたクリーニングダウン現象の解明
堤 広之、佐藤 隆、木下吉史、向田浩典、石津 隆

第66回日本薬理学会西南部会

2013年11月16日 福岡市

- (1) β -ヒドロキシ- β -メチル酪酸による肝性リパーゼ分泌促進作用の解析ータンパク質合成系の関与についての検討ー
井出健太、桑田佑子、丸谷有香、中村徹也、森田哲生

第31回メディシナルケミストリーシンポジウム

平成25年11月20～22日 広島市

- (1) Calothrixin B誘導体の合成による抗腫瘍活性の向上
波多江典之、安部 匠、西山卓志、町支臣成、日比野俐、岡田知晃、石倉 稔、
豊田栄子
- (2) 2,3,6-三置換インドール類の合成とがん増殖抑制の評価について
松井綾香、西山卓志、町支臣成、波多江典之、日比野俐

第6回日本静脈栄養学会中国四国支部学術集会

2013年12月14日～15日 岡山市

- (1) 肝細胞における β -ヒドロキシ- β -メチル酪酸によるDNA及びリポタンパク質の代謝変動
丸谷有香、井出健太、桑田佑子、中村徹也、森田哲生

(国際学会)

Frontiers in Medicinal Chemistry (EFMC2013)

July 23-26, 201

San Francisco, CA, USA

(1) Concise Synthesis and Antitumor Activity of Calothrixins and their Analogs

Noriyuki Hatae, Takumi Abe, Toshiaki Ikeda, Satoshi Hibino, Tominari Choshi,
Eiko Toyota, and Minoru Ishikura

44th World Chemistry Congress (IUPAC2013)

August 11-16, 2013

Istanbul, Turkey

(1) A Disubstituted Pyrazole Compound, 14-67, Promotes Adiponectin Expression

Tsutomu Oikawa, Atsuko Motojima, Ai Matsuda, Nobuyasu Matsuura,
Tominari Choshi, and Satoshi Hibino

(2) First Total Syntheses of β -Carboline Alkaloids, Dichotomide I and Marinacarboline A-D

Satoshi Hibino, Shinji Tagawa, Asuka Okamoto, Takashi Nishiyama,
Shiroh Watanabe, Noriyuki Hatae, and Tominari Choshi

(3) Enantioselective Total Synthesis of β -Carboline Alkaloids, (-)-Dichotomine A and (+)-Dichotomide II

Tominari Choshi, Shinji Tagawa, Asuka Okamoto, Takashi Nishiyama,
Shiroh Watanabe, Noriyuki Hatae, Minoru Ishikura, and Satoshi Hibino

10th Asia-Pacific chitin & Chitosan Symposium / Joint with 27th Japanese Chitin and Chitosan Symposium

October 4-8, 2013

Yonago (Japan)

(1) Preparation and functional properties of PEGylated chitosans with different molecular weights

Y. Umezaki, M. Anraku, H. Tomida, A. Hiraga, D. Iohara, N. Kobayashi,
M. Otagiri, K. Uekama, F. Hirayama

著 書

著書名 図解 薬害・副作用学
著者名 塩見浩人、五郎丸剛他
出版社 南山堂
出版年月 2013年8月